

「Fukuoka Art Next」 今月のアート（8月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進しています。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、月初めの定例会見において紹介します。

■ アーティストについて

清藤 なつえ（せいとう なつえ）

1974年福岡県生まれ、福岡市在住。1999年アメリカの美術系専門学校に留学しデッサンの基礎を学ぶ。2006年より作家活動を始め、現在は絵画や球体関節人形などを中心に制作しているアーティスト。2023年「Fukuoka Wall Art Project」入賞。

■ 作品について



作家名 : 清藤 なつえ
作品名 : へいわ と わたし 2023
制作年 : 2023年
材質技法 : アクリル、パステル、マジック・板
サイズ : 51.5×72.8 (cm)

画面いっぱい広がるカラフルな六角形。どれも色は異なり、左上には蝶結びをされたものもあります。作家は、例えば海外の戦争から道で見つけた虫まで、世の中の出来事は全てつながっていると考えます。その繋がりを、隙間なく、かつより多い辺でつなげられる「六角形」で描きました。平和のために一人一人に何ができるか、蝶結びはそのために行動しようとする作家の決意の表れにも見えます。

【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：後藤、ラワン

TEL : 714-6054 FAX : 714-6145 E-mail : rawan@fukuoka-art-museum.jp